

教材教具展(2021年7月26~28日) 出展教材

〈ねらい〉

① 目と手の供応	② 絵の理解	③ 単語の理解	④ 文字の理解	⑤ 概念の形成
⑥ 文の理解	⑦ 手指の巧緻性	⑧ 視空間の理解	⑨ 構成	⑩ 数の理解
⑪ 視覚記憶	⑫ 用途の理解	⑬ 色の理解	⑭ 図と地の弁別	⑮ その他()

小学部

<p>重複 小学部 3年</p>	
<p>教科・領域 自立活動</p>	
<p><目的や使い方など> ① ⑦ 子どもの興味を持ったトイレットペーパーを引き出す様子から、引き出す力を大中小に分けて教材として使用。指、ひじ、肩の使い方を促す。</p>	
<p>通常 小学部 5年</p>	
<p>教科・領域 国語、自立活動</p>	
<p><目的や使い方など> ① ⑥ ⑮ 国語では、お話のあらすじ、内容理解に使用。 自立活動では、身体の動き(目と手の協応)コミュニケーション(教師とのやりとり)を目的として使用している。</p>	
<p>通常 小学部 6年</p>	
<p>教科・領域 国語</p>	
<p><目的や使い方など> ③ ④ 平仮名のマッチング、ものの名前を作るなど。</p>	

<p>重複 小学部 3年</p>	
<p>教科・領域 自立活動</p> <p><目的や使い方など> ② ③ ⑪ ⑮体の動き ゲーム感覚で楽しみながら体を動かせるように床一面にカードを置いてペアを探してきてもらいます。見つけたカードの単語を言語模倣することも活動に取り入れています。</p>	
<p>通常 小学部 1年</p>	
<p>教科・領域 かず（算数）</p> <p><目的や使い方など> ⑤ 「同じ・違う」の学習としての大小による比較をするための教材です。体験的に学習することで、主体性を引き出すようにしました。自分の選んだ作物を引っ張って収穫し、「同じ」「違う」に分別します。</p>	
<p>通常 小学部 2年</p>	
<p>教科・領域 自立活動</p> <p><目的や使い方など> ⑦ ① 机上で、直径 3cm程度のボタンの付け外しができるようにする。</p>	
<p>通常 小学部 2年</p>	
<p>教科・領域 算数</p> <p><目的や使い方など> ⑦ ⑩ 5までの数字の具体物の個数を対応させる学習。はじめはシールの上に自分でドーナツを置き、慣れてきたらシールなしで置けるようにする。実態によって、お店やさんごっこのように「このドーナツください」「ありがとう」等、やりとりを楽しみながら行う。</p>	

通常 小学部 6年

教科・領域
算数

<目的や使い方など> ⑦ ⑩
数字と数量の一致を図る学習のための教材。数字のカードを見て、その数だけブロックを置く。黒テープで枠をつけることで、ブロックを置く場所がわかりやすくなっている。



通常 小学部 6年

教科・領域
国語

<目的や使い方など> ④ ⑥
漢字の学習(感じに触れる)
児童が好きな、文章を書くことに関心のある児童に作成したものです児童が好きなアニメのタイトルを使用しています。なぞりのみのもの、なぞり複写のものがあります。



通常 小学部 4年

教科・領域
自立活動

<目的や使い方など> ⑦ ⑬
お箸を上手に使えるようになってきた児童が更に手指の巧緻性を高められるように使っています。ケース内のシールの色に対応するビーズをお箸で入れていきます。集中力の UPも目的としています。



重複 小学部 1年

教科・領域
自立活動

<目的や使い方など> ① ⑦
目的のボールに手を伸ばしてつかみ取る学習に使います。
ボールを外すと書見台としても使用できます。



<p>重複 小学部 2年</p>	
<p>教科・領域 自立活動</p>	
<p><目的や使い方など> ① ⑦ スプーンを操作を高めるための教材。スプーンであつめる動きに慣れることを目指すため、あつめながら、穴に消しゴムを落とします。落とすのを消しゴムから細かい物にかえることで難易度を上げることができます。</p>	
<p>通常 小学部 3年</p>	
<p>教科・領域 生活単元学習</p>	
<p><目的や使い方など> ① ② ⑤ 友達の写真を入れて、自己紹介やあいさつの学習をしたり、休み時間にガチャガチャで友達と遊んだりできます。 中身を入れかえれば何にでも使えます。</p>	
<p>通常 小学部 3年</p>	
<p>教科・領域 生活単元学習</p>	
<p><目的や使い方など> ① ⑦ ⑫ 児童と一緒に新聞紙と色ガムテープで製造した。スイカ割りゲームを想定し、半玉ずつを強力磁石で付け弱い力で打っても割れやすくした。</p>	
<p>通常 小学部 3年</p>	
<p>教科・領域 国語、算数</p>	
<p><目的や使い方など> ② ⑤ ③ マッチング教材。白黒、カラーを使用し、様々な子どもが取り組めるようにした。物の名前の学習でも利用できる。</p>	

<p>通常 小学部 4年</p>	
<p>教科・領域 自立活動</p> <p><目的や使い方など> ① ⑦ ⑭</p> <p>細かい作業の苦手な児童が色のマッチングを行いながら、手指の巧緻性を高めるために使用しています。児童にとって色のマッチングは簡単にできる学習のため、苦手意識を持たずに取り組んでいます。</p>	
<p>通常 小学部 1年</p>	
<p>教科・領域 ことば</p> <p><目的や使い方など> ② ③</p> <p>絵とその名称を表す単語を結びつけることを目的としています。(児童の名前に入っている身近な平仮名を使用しています。)絵カードを見て単語カードを選びます。単語カードを裏返すと答え合わせができます。</p>	
<p>通常 小学部 1年</p>	
<p>教科・領域 かず(算数)</p> <p><目的や使い方など> ② ③ ⑤</p> <p>食べ物、乗り物、動物の仲間分けを行います。児童がイメージしやすいように食べ物は口の中へ。動物はおりの中へ入れるようにしました。</p>	
<p>通常 小学部 1年</p>	
<p>教科・領域 自立活動</p> <p><目的や使い方など> ① ⑤</p> <p>形の弁別、目と手の協応をねらい、児童が握りやすい大きさ、入れたときにコトンと落ちる心地良さを考慮しました。決められた数または、時間、着席し集中して取り組みます。</p>	